

平成30（2018）年度 大阪市立大学生活科学部 推薦入試学生募集要項

趣旨

本学生生活科学部では、市民生活にかかわる食品や、居住環境、福祉などの諸分野において、第一線で活躍できる人材の育成をめざした教育を行っています。生活科学部のアドミッション・ポリシーに示す学生像に基づき、優れた学力とともに豊かな感性と応用力をもって社会に貢献できる人材を発掘するため、志望学科の勉学に特に熱意をもち、適性を有する学生を募集します。

入学定員の一部について、出身又は在学する高等学校等の学校長の推薦により、大学入試センター試験の成績、志望理由書等の内容及び口述試験により入学者を選抜します。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

アドミッション・ポリシーは下記URLおよび巻末に記載しています。

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）については、以下をご参照ください。

http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/admission_policy/



1. 募集学科及び募集人員

募集学科	募集人数	
	推薦方式Ⅰ (限定枠)	推薦方式Ⅱ (全国枠)
食品栄養科学科	2名	6名
居住環境学科	2名	6名
人間福祉学科	2名	10名

注) 学力試験の成績により合格者数が募集人員に達しない場合があります。その欠員数は、一般入試（前期日程）の募集人員に含みます。

2. 推薦人員

各学校において複数名推薦できます。

3. 出願資格

次の(ア)(イ)のいずれかに該当し、3ページに定める大学入試センター試験の教科・科目を受験する者で、**推薦方式Ⅰ**又は**推薦方式Ⅱ**に該当し、合格した場合には必ず本学に入学することを確約できる者。

(ア)「高等学校等」(注1)を平成29年3月以降に卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者

(イ)「高等学校等」(注1)以外の学校を平成28年4月以降に卒業(修了)した者及び平成30年3月卒業(修了)見込みの者で、本学において「高等学校等」を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(注2)

注1 出願資格(ア)(イ)にいう「高等学校等」とは、日本国内の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)、特別支援学校の高等部及び文部科学大臣が指定する教育機関をいいます。

2 出願資格(イ)により出願しようとする者は、事前協議が必要ですので、平成29年11月1日(水)までに学生サポートセンター生活科学部教務担当に申し出てください。

推薦方式Ⅰ（限定枠）

次の(1)又は(2)のいずれかに該当し、学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、高等学校等の学校長が責任をもって推薦する者。

※推薦方式Ⅰで不合格となった者は、推薦方式Ⅱに該当する者と共に再度選抜します。

(1) 次の① ②のいずれかに該当する者

①平成28年4月以降に卒業(修了)した者

本人又は保護者が平成28年4月1日以前から引き続き大阪市内に住所(住民票があること)を有する者。

②平成30年3月に卒業(修了)見込みの者

本人又は保護者が平成29年4月1日以前から引き続き大阪市内に住所(住民票があること)を有する者。

注) 推薦方式Ⅰ(限定枠)の(1)で合格した者は、入学手続き時に、大阪市内に住所を有することの証明書が必要となります。

(2) 大阪市立の高等学校等又は大阪市内にある高等学校等を卒業(修了)又は卒業(修了)見込みの者**推薦方式Ⅱ（全国枠）**

上記**推薦方式Ⅰ**に該当しないが、学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、高等学校等の学校長が責任をもって推薦する者。

4. 出願書類等

1	入学願書 (写真2枚)	<p>①本学所定の用紙を用い、黒のボールペン（消せるボールペン等は不可）を使用し、本人が記入してください。</p> <p>②※の欄は記入しないでください。高等学校コードは、大学入試センター試験受験案内をご参照ください。</p> <p>③平成30年度大学入試センター試験成績請求票(大学入試センターで発行)の『国公立推薦入試用』を所定の枠内に貼ってください。</p> <p>④受験票と写真票に、縦4cm×横3cmの同じ写真(上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの)の裏面にそれぞれ氏名、学校名を記入し、定められた枠内に貼ってください。</p> <p>⑤出願手続後の記載の変更は認めません。</p>
2	調査書 (出願資格認定書)	<p>①出願資格(ア)該当者は、文部科学省所定の様式により出身高等学校長等が作成し厳封した調査書を提出してください。</p> <p>②出願資格(イ)該当者は、出願資格認定書(コピー可)を提出してください。 (注)卒業見込者の調査書については、最終学年の1学期又は前期までの成績を記載してください。</p>
3	学校長推薦書	本学所定の用紙を用い、学校長が作成したもの。
4	志望理由書	本学所定の用紙を用い、自己の体験に基づき本人自筆(パソコン作成不可)で、志望理由、自己評価、抱負等を1,600字～2,000字以内にまとめて記述してください。
5	住民票等 (該当者のみ)	<p>1～2ページ 3. 出願資格 推薦方式Ⅰ(限定枠)(1)①及び②の出願資格に基づいて出願する者は、大阪市内に住所を有することを確認するため、住民票等(平成29年12月1日以降に交付を受けたもの)を提出してください。必要書類は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人が大阪市内に住所を有する場合…本人の住民票 ・保護者が大阪市内に住所を有する場合…保護者の住民票及び戸籍一部事項証明書
6	受験票等 送付用封筒	本学所定の封筒に 362円 分の切手を貼り、受験票等送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入したもの。
7	入学検定料	<p>30,000円</p> <p>郵便局の窓口で、本学所定の郵便振替払込票にて納付してください。</p> <p>※ 5ページ 10. 注意事項(8)に該当する者以外には、既納の入学検定料は返還しません。</p>

5. 出願方法

出願しようとする者は、入学検定料を納付し、出願書類を取りそろえ、本学所定の出願封筒を使用し、次の送付先に必ず書留速達郵便により送付してください。

出 願 期 間	送 付 先
平成29年12月14日(木)～12月20日(水)【20日17時必着】 ※ただし、12月19日(火)以前の発信局(日本国内)消印のある「書留速達郵便」に限り、期限後に到着した場合でも受理します。また、最終日の15時から17時のみ入試室の窓口でも受け付けます。	〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号 大阪市立大学 大学運営本部入試室

※ 出願の受付が完了した者には「受験票」及び「受験上の注意」を発送します。12月25日(月)頃に発送の予定ですので、到着しない場合は、平成30年1月5日(金)以降に学生サポートセンター生活科学部教務担当に連絡してください。

6. 受験上・修学上の配慮を希望する者の出願について

障がい等を有する等の理由により、本学の受験上・修学上の配慮を希望する者は、平成29年11月1日(水)までに学生サポートセンター生活科学部教務担当に申し出て相談してください。

なお、平成29年11月2日(木)以降においても可能な限り対応いたしますが、できる限り11月1日(水)までに申し出てください。

7. 選抜方法

「平成30年度大学入試センター試験の成績」「志望理由書等の内容」及び「口述試験」により、総合判定のうえ合格者を決定します。

なお、「平成30年度大学入試センター試験の成績」「志望理由書等の内容」の結果により指定した者のみ口述試験を実施します。該当者は平成30年2月3日(土)午前10時に大阪市立大学入試情報サイトにより発表します。

大阪市立大学入試情報サイトURL <http://daigaku.jc.jp/osaka-cu-goukaku/>

(1) 平成30年度大学入試センター試験の受験科目及び配点

学科	教科	課 する 科 目	配 点
食品栄養科学科	国語	「国語」	50
	地理歴史・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目選択	50
	数学	「数学Ⅰ・数学A」と(「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目選択)の計2科目	100
	理科	物理、化学、生物から2科目	100
	外国語	「英語」(リスニングを含む)	100
			(5教科7科目) 配点計
居住環境学科	国語	「国語」	50
	地理歴史・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目選択	50
	数学	「数学Ⅰ・数学A」と(「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目選択)の計2科目	100
	理科	(物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目)又は(物理、化学、生物、地学から1科目)のいずれかを選択	100
	外国語	「英語」(リスニングを含む)	100
			(5教科6科目又は7科目) 配点計
人間福祉学科	国語	「国語」	100
	地理歴史・公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目選択	50
	数学	「数学Ⅰ・数学A」と(「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目選択)の計2科目	100
	理科	(物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目)又は(物理、化学、生物、地学から1科目)のいずれかを選択	50
	外国語	「英語」(リスニングを含む)	100
			(5教科6科目又は7科目) 配点計

注1 地理歴史・公民において、受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を用います。

2 数学の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校で当該科目(「情報関係基礎」は、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目です)を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)の者に限

- ります。
- 3 理科において、基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目のいずれも受験した場合は、基礎を付した科目2科目の合計点と基礎を付していない科目1科目の得点のいずれか高得点の方を用います。なお、この場合、同一名称科目を付した科目の選択を認めます。
- また、基礎を付していない科目2科目を選択した場合は、第1解答科目の得点を用います。

(2) 書類選考

志望理由書等	配点	100
--------	----	-----

(3) 口述試験 (該当者のみ)

アドミッション・ポリシーに基づき、学習意欲、学習能力等を確認し、「合」「否」で判定します。

実施日	口述試験実施時間	場所
平成30年2月4日(日)	13:00~	学術情報総合センター10階

8. 合格者発表等

(1) 合格者発表

平成30年2月6日(火) 13:00に、大阪市立大学入試情報サイトに合格者受験番号の一覧を掲載します。また、本学学内学生サポートセンター1階メインホールにも掲示します。

なお、電話・メール等による合否の照会には一切応じません。

大阪市立大学入試情報サイトURL <http://daigaku.jc.jp/osaka-cu-goukaku/>

掲載期間 平成30年2月6日(火) 13:00~2月12日(月・祝) 17:00

合格者には『ゆうパック』により「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。

(2) 入学手続

日時 平成30年2月13日(火) 10:00~15:00 (ただし、12:00~12:45を除く)

※上記日時に手続ができない場合は、平成30年2月9日(金)17:00までに学生サポートセンター生活科学部教務担当にご連絡ください。

9. 学 費

金額は次のとおりですが、平成30年度入学者の金額については、変更されることがあります。

入 学 料	納 付 区 分	「大阪市民及びその子」 注	222,000円
		「その他の者」	382,000円
授 業 料	年間 535,800円		

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の授業料が適用されます。

注1 「大阪市民及びその子」とは、入学者本人もしくは入学者本人と同一戸籍にある父又は母が、平成29年4月1日以前から引き続き大阪市内に住所を有する者をいい、「入学料納付区分認定」の手続を行う必要があります。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

2 「大阪市民及びその子」に該当する者は、本学所定の「入学料納付区分認定願」及び「住民票などの公的書類(入学手続日の属する月の1日以降に交付を受けたもの)」を提出して、入学料納付区分認定を受ける必要があります。詳細は合格者発表日にお渡しする「入学料・授業料」を必ず参照してください。

なお、入学料納付区分認定を受ける者は、認定を受けてから入学料を納付してください。

※既納の納付金は、還付いたしません。

学費のうち入学料については徴収猶予、授業料については減免等の制度があります。

詳細については、本学Webサイト(ホーム)》教育・学生生活》授業料入学料・経済的支援制度・表彰制度》経済的支援制度》入学料納付猶予制度について / 授業料減免・分納について)及び入学手続書類交付日にお渡しする「入学料徴収猶予の取扱いについて」及び「授業料減免・分納の取扱いについて」を参照してください。

なお、入学料徴収猶予は6月末まで入学料を猶予する制度で、この制度を利用した者は入学辞退ができません。

申請資格の有無及び申請時の提出書類等、事前に本学Webサイト(<http://www.osaka-cu.ac.jp/>)で確認してください。

10. 注意事項

- (1) 出願受理後の出願取り消しは一切認めません。
- (2) 国公立大学(ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く)への推薦入試(大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて)に出願することができるのは、一つの大学・学部に限られます。
- (3) 当推薦入試に出願した場合においても、本学部の個別学力検査等(前期日程)を受験することができます。その場合には、別途出願し、他の前期日程受験者と同様にセンター試験に加えて、本学部のそれぞれの学科が課している科目を受験していただくことになります。
- (4) 合格者の入学辞退は認めません。ただし、入学できない特別の事情があり、推薦を行った学校長が平成30年2月13日(火)までに「推薦入学辞退願」を生活科学部に提出した場合、特例として入学辞退を認めることがあります。
- (5) 入学願書に虚偽の記載をした場合、又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学決定後であっても許可を取り消すことがあります。
- (6) 入試の結果に関する照会には応じません。
- (7) 出願手続後の志望学科の変更及び出願書類の変更を認めません。
- (8) 既納の入学検定料は次の事由以外では返還しません。
 - ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ・出願書類の不備等により受理されなかった場合
 - ・重複して入学検定料を払い込みした場合※ 返還の方法等は、出願期間最終日より1か月以内に大学運営本部入試室までお問い合わせください。大学入試センター試験受験科目不足による出願無資格者に対しては、入学検定料30,000円のうち26,000円を返還します。この返還方法等については、該当者に対して通知します。
- (9) 本学では、出願・受験の過程において収集された個人情報について、入学試験・入学案内・入学手続関係・選抜方法研究・統計資料作成・本学での学生生活関連業務に関して必要とされる範囲で利用します。前述の業務以外で利用する場合は、必ず本人に了解を得た上で利用します。
業務に必要な範囲で集められた個人情報を、第三者に提供することはありません。
- (10) 「平成30年度大学入学者選抜大学入試センター試験成績提供要領」に基づき、コンピュータネットワークを利用して、入学試験に関する個人情報の送受信を行います。また、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (11) 出願等に関して不明な点がある時は、下記に問い合わせてください。

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪市立大学学生サポートセンター生活科学部教務担当

TEL : 06-6605-2803 月～金曜日(祝日及び休業日を除く) 9:00～17:00(ただし、12:00～12:45を除く)

学科のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

【食品栄養科学科】

本学科では、学科の学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、大阪市立大学ディプロマ・ポリシーに基づき、以下の入学者受入れの方針を設定し、優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れます。

- (1) 高等学校教育段階で設定されている数学、理科、外国語の基礎学力と応用力を確認します。
- (2) 本学の全学共通教育や本学部内の横断的な科目の履修に対応できる幅広い基礎学力を確認します。
- (3) さらに、本学科のディプロマ・ポリシーを達成し得る資質として、小論文や面接などを課す多様な入試も行い、以下の様な項目を確認します。
 - 1) 食品と栄養に関する分野に関心が高く、探究心旺盛で、論理的な思考力をもとに、将来、食と栄養の分野で活躍する熱意。
 - 2) 環境や社会の仕組み、現代社会の食と栄養がヒトの健康に与える影響に関心があり、食生活に起因する諸問題を解決したいという意欲。
 - 3) 病院、行政、小中学校における栄養学の実践に対する興味。
 - 4) 大学院等で、さらに高度な専門的知識と能力を身につけ、大学教員、高度専門技術者や指導的立場を担う臨床栄養士を目指す意志。

【居住環境学科】

本学科は、新たな居住環境の創造・管理に積極的に取り組む意欲にあふれた人を求める。具体的には、次のような目的意識や勉学意欲を備えた人を受入れる。

- (1) 住む人、使う人の立場に立って居住環境に対する諸要求を把握し、その実現を目指す人
- (2) 居住環境を取り巻く社会問題・環境問題を思考し、主体的にその解決を目指す人
- (3) 図面を書き、模型をつくるという創作・表現活動に積極的に取り組む人
- (4) いろいろな立場や考え方の人と協力・協働しながら、適切な判断を行い、ものごとを進めようとする人
- (5) 大学内外で居住環境に関する知識を積極的に学習する人
- (6) 文科系科目以外の数学、物理学、化学などの学習に積極的に取り組む人
- (7) 卒業後、大学院修士課程に進学し、さらに高度な「専門的職業人」を目指す人

- (1)は、居住環境学科の教育理念に基づく一番重要な点である。
- (2)～(4)については、必ずしも全部を入学時点で満たしている必要はなく、入学後の自学自習によって獲得できる。
- (7)については、必ずしも全員が満たしている必要はない。

一般入試においては、基礎的学力を大学入試センター試験の成績にて判定し、居住環境に関する知識を学習する上で不可欠な数学力、及び英語力を個別学力試験にて判定する。

推薦入試においては、居住環境を学ぶ上で必要な基礎的学力を大学入試センター試験の成績にて判定し、志望理由書で居住環境に関する知識、思考力、判断力、表現力を判定する。さらに、口述試験において主体性、多様性、協働性を判定する。

【人間福祉学科】

本学科では、学士課程の教育を通して、ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、人間性豊かで、人とのかかわり、人を支えることに関心を持ち、福祉課題の解決に寄与しようとする志を持つ、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れます。

そのために、本学科の学士課程では、以下の方針に基づいて、学生の多様な能力を評価するための入学選抜を実施します。従って、この方針をよく理解したうえで、高等学校までの学びを深め、広めることを期待します。

- (1) 高等学校教育段階においてめざす基礎学力を確認します。
- (2) 本学の全学共通教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認します。
- (3) 人間福祉学科における教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認します。
 - ・ 基礎的なコミュニケーション能力を備えていることを確認します。
 - ・ 人権を尊重する姿勢を備えていることを確認します。



大阪市立大学
OSAKA CITY UNIVERSITY

大学運営本部 入試室

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

TEL 06-6605-2141 FAX 06-6605-2133

平成29年7月発行